

平成 2 9 年度学校評価実施計画

学校名 大分県立佐伯支援学校

前年度評価結果の概要	<p>○「道徳」の指導内容の理解の深化、T Tの実践力の向上、日常生活の基礎基本の指導の充実に取り組み、個々のセクションにおいては、授業力向上につながる取組が十分に行われた。今後更に、組織として授業力を向上させるには、「教育課程・年間指導計画・個別の指導計画・授業」の連動性を高め、P D C A サイクルによってそれらを包括的に充実させる、カリキュラムマネジメントの確立が必要。</p> <p>○災害時・緊急時の対応マニュアルの修正、「安全安心情報交換会」の定例化、スクールコンプライアンスの周知・徹底に取り組み、安全安心な学校環境を維持するための枠組みは確立した。昨年度確立したシステムが、「仏作って魂入れず」とならず、着実に機能するために、今後は、業務改善を促進し、児童生徒と向き合うための時間的・心理的余裕を担保した職場環境の構築が不可欠。</p> <p>○地元の小・中・高等学校との連携を強化し地域の特別支援教育のセンター的機能を十分に果たすとともに、高等部3年生全員が進路希望を達成し保護者の願いにも応えることができた。今後も現在の教育相談・進路指導体制をベースとしつつブラッシュアップを行う。</p>
------------	---

学校教育目標	中期目標	重点目標
<p>基本的人権を尊重し、児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行い、自立し社会参加することをめざし、豊かでたくましい心身と自ら生きる力を培う。</p>	<p>1 児童生徒一人一人に向き合う教育指導システムの確立 2 児童生徒職員にとって安全安心な環境の構築 3 全職員が協働して、正確・迅速・効率的に業務を遂行できる学校経営体制の確立</p>	<p>1 「TK プロジェクト」の推進(カリキュラムマネジメントの確立) 2 安全性の向上と児童生徒と向き合うための時間の確保につながる業務改善の推進</p>

PL : プロジェクトリーダー、SL : サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL/SL
<p>1 TK プロジェクトの推進 (カリキュラムマネジメントの確立)</p>	<p>(1) 「個別の指導計画」の指導項目毎の評価で、「◎○」を合わせた割合が80%以上となる児童生徒が100%</p> <p>(2) 「個別の指導計画検証会議」(K会議)が、「個別の指導計画」の確認・修正や、授業の工夫・改善に役だったと回答する教員が100%(職員アンケート)</p>	<p>① 「教育課程」「年間指導計画」「個別の指導計画」「授業」「通知表」の連動性を高めるシステムの構築と、作業工程のスケジュール管理</p> <p>② 「個別の指導計画検証会議」(K会議)の新設と、統一された客観的基準に基づく「個別の指導計画」の作成</p> <p>③ 「個別の指導計画」に基づいた指導・評価の、保護者への明確な説明と、保護者の理解の深化</p> <p>④ 「個別の指導計画」「通知表」の新様式への円滑な移行と「通知表」の作成時間の短縮</p>	<p>・H29年度「個別の指導計画」「通知表」及びH30年度「教育課程」「年間指導計画」の、適切な手順による期限内作成100%</p> <p>・K会議の定例化 ・「個別の指導計画」の各指導内容のレベル設定(ABC)及び評価(◎○□)の基準の確立と教員への周知 ・「個別の指導計画」の活用・カリキュラムマネジメントに関する研究授業・職員研修の実施(年間5回以上)</p> <p>・「通知表」の様式変更に関する説明会の実施 ・「通知表」を渡す際に、「個別の指導計画」を用いた保護者への説明を個別に実施 ・学校での指導内容とその結果が理解できたと回答する保護者が80%以上(保護者アンケート)</p> <p>・「個別の指導計画」「通知表」「個別の教育支援計画」の新様式のシート作成と運用の開始 ・「通知表」の作成時間が短縮されたと回答する教員100%(職員アンケート)</p>	<p>PL : 教務主任 SL : 各学部主事 教頭 教務主任</p> <p>PL : 研究主任 SL : 教頭 教務主任</p> <p>PL : 各学部主事 SL : 教頭 教務主任</p> <p>PL : 情報係 SL : 教頭 教務主任</p>
<p>2 安全性の向上と児童生徒と向き合うための時間の確保につながる業務改善の推進</p>	<p>(1) 児童生徒と向き合うための時間(授業準備・職員間の情報交換や話し合い等)の確保ができていると回答する教員が100%(職員アンケート)</p> <p>(2) 見通しを持って、計画的に業務を遂行でき、学部・学年と分掌の連携が取れていると回答する教員が100%(職員アンケート)</p> <p>(3) 学校での活動における児童生徒の事故発生件数0件</p>	<p>① 「業務改善提案シート」の更なる活用</p> <p>② 分掌・学部横断的業務におけるシステムの構築とマニュアルの作成・周知</p> <p>③ 校内における児童生徒の安全管理・衛生管理の徹底</p>	<p>・「業務改善提案シート」を提出したことのある職員100% ・通常業務に加え、学校行事や施設設備の改善に関する「業務改善提案シート」の活用</p> <p>・現場実習の事前事後指導と通常の指導に関するシステムの構築とマニュアルの作成・周知 ・児童生徒情報の共有化と校内支援のシステムの構築とそのマニュアルの作成・周知 ・生徒指導事案発生時対応のシステムの構築とマニュアルの作成・周知</p> <p>・ヒヤリハット対応マニュアルの周知と対応の徹底 ・給食指導確認シートの作成と確実な運用 ・教室の清掃・衛生管理マニュアルの周知・徹底</p>	<p>PL : 校長 SL : 事務担当者</p> <p>PL : 進路指導主任 教育相談主任 生徒指導主任 SL : 各学部主事</p> <p>PL : 生徒指導主任 保健体育主任 SL : 教頭</p>